

平成 27 年 8 月 13 日

関係各位

省エネルギー幹事委員会

各部署の「今夏の節電計画」

平成 27 年 6 月 30 日に回覧しました「今夏の節電について」において、各部署から「今夏の節電計画」をご提出頂くように依頼しましたところ、多くの貴重なご意見を賜り、大変感謝いたしております。

つきましては、これまでに各部署からご提出頂きました「今夏の節電計画」を送付いたしますので、節電対策の参考にしてください。

なお、今夏におきましては、気温の高い日が続き、関西電力の電力需給がひっ迫する恐れがあります。

引き続き省エネルギー活動にご理解ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

以上

本件に関するお問い合わせ先：総務課 内線 2616

平成27年度 各部署における今夏の節電計画

No	部署名	節電計画
1	内科外来	・診察が終了した部屋からパソコン、照明、プリンターの電源OFF ・エアコンの設定温度に注意する(28℃設定を徹底する) ・エレベーターはできるだけ使用せず、階段を利用する
2	形成外科外来	・使用していない医療機器のコンセントは抜く ・診察が終了している部屋のパソコンの電源は切る ・エアコンの温度調節 ・エレベーターの使用はできるだけ少なくする
3	眼科外来	・使用していない部屋の電気や機械類の電源は細めに消す ・エアコン28℃設定を徹底する ・外来待合の日よけカーテンを適宜調節し、温度上昇しないように努める
4	皮膚科外来	・顕微鏡は使用時に電源ON、使用后OFFをその都度行う ・診察が終了した部屋から、パソコン、プリンターの電源OFFにする ・エレベーターはできるだけ使用せず、階段やエスカレーターを利用する ・治療室のパソコン、エアコンは治療が終了したら電源をOFFにする
5	口腔外科外来	・エアコン設定温度を低くしすぎない ・節電器具への変更 ・人感センサーへ変更 ・診察終了次第、電源をおとす
6	小児科外来	・診療が終了した部屋より、エアコン、パソコンの電源OFFする ・パソコン2台ある診察室は使用していない時パソコン1台電源OFF
7	耳鼻咽喉科外来	・外来診察終了後の照明は消す ・時間帯により使用しない部屋のパソコン、エアコン、照明を消す
8	リハビリテーション外来	・診察終了後は照明を消す ・使用していないパソコンはスリープにするか電源を切る ・業務終了時にはシュレッダーなどのコンセントを抜く ・診察患者がいない時は、エアコンを弱にする
9	脳神経外科外来	・診察で使用していないパソコンのシャットダウン、エアコン、照明を消す ・エレベーターはできるだけ使用しない ・エアコン設定温度28℃を心掛ける
10	消化器外科外来	・使用していない診察室及び、パソコン等の電源はOFFとする ・エコーは使用するときのみ電源を入れる ・保温器は使用する日のみ電源を入れる
11	産婦人科外来	・診察の終了した部屋のパソコン、プリンター、照明等の電源をOFFにする ・エレベーターの使用を減らす
12	腎泌尿器外科外来	・診察終了時、パソコン、照明を消す ・診察終了時、エコー電源を早期に消す ・検査終了時エアコンの電源をOFFにする
13	放射線科外来	・使用していない部屋の電気やパソコン、プリンターの電源は切る ・診察や検査終了後の部屋の電気、パソコン、プリンターの電源を消す ・エアコン設定温度を28℃とする ・エレベーターの使用を控え階段を使用する
14	整形外科外来	・診察を終了した部屋のエアコン、パソコン、照明を必ず消す ・エアコンの設定温度を27℃以上にする
15	麻酔科外科	・エアコンの温度 26℃±2に設定 ・モニター、パソコン、電気が不要になったら、速やかに電源コードを抜く ・使っていないノートパソコンはとじておく ・使用時にラベル印刷の機械をONにする(ほとんど使用しないため)
16	胸部外科外来	・使用していないパソコン、プリンターは速やかに電源を切る ・使用していない診察室の照明を消す
17	救急外来	・使用していない診察室の照明を消す ・不必要なME機器の電源はOFFにする ・控室の照明・エアコンの電源を忘れずに消す ・電子レンジ・ポットを使用していない時はコンセントを抜いておく ・冷凍庫・冷蔵庫の整理整頓をし、省エネにつなげる ・階段を利用する

18	化学療法センター外来	- 患者数が少ないときは使用するパソコンのみ立ち上げる - 引き続き週末にはテレビ、ベッド、DVDプレイヤーの電源、コンセントを抜く - 平日はテレビの主電源からOFFにする - ホットキャビは昼すぎたら電源OFFにする - 診察終了時はパソコン、エアコン、照明を消す - 患者が全員帰宅したら、廊下の照明を消す、必要な場所のみつける
19	血液浄化センター	- 透析終了後、パソコンを消す - 患者退室後、照明を消す - 電気毛布は使用后、電気を消す、コンセントを抜く - 不要なパソコンetcの電源をOFFとする、及び省エネ設定とする - 診療後の室内照明をOFFもしくは半分とする - エアコンの温度設定を高めに設定する
20	ICU	- 不要な電機は消す、夜間も必要なPCのみONとする - 適切な空調管理(28℃) - 日中の病室の明るさ調節 - 消灯後、機材庫の照明は消し、必要時のみつける - 空床ベッドの照明は消す(退室後、入室準備後は消す) - コピー機を使用しない時は節電モードに切りかえる
21	NICU	- 使用していないパソコンはシャットダウンする - 使用していない場所はこまめに照明を消す(ミルク台、眼底検査、授乳室、通路) - 特に節電してほしい箇所には「節電」のシールをはる - 日中は外光を取り入れ、使用する照明を減らす(窓側) - 休憩室の家電(電子レンジ、ケトル等)は不使用時はコンセントを抜いておく - 休憩室のエアコンは28℃設定にできるよう心掛ける。カーテンを閉めて直射日光を防ぐ - 冷蔵庫内の整理をこまめに行い、庫内の冷気の循環をよくする - 節電についてスタッフへ呼びかける
22	24病棟	- 日中ナースステーションの照明の後部は消す - 夜間消灯後のパソコンは2台～3台のみ運転とする - 冷蔵庫に入れるペットボトルは1人1本のみにし、2日経過したペットボトルは破棄する(ペットボトルに日付を書く) - 退院後のベッド、テレビ、冷蔵庫をコンセントから抜いておく - エレベーターは使用しない(患者搬送以外) - 家族控室の照明、TV、エアコンは使用している人がいなければ消す - ナースステーション内の人数が減る時間帯はエアコンの設定温度を28℃にする
23	25病棟	- エレベーターのボタンをプッシュしない - 日中の常夜灯の消灯の徹底 - 冷蔵庫の設定「低」にする - 便座の温シートは日中OFFにする - ECGセンター不使用時は画面をOFFにする
24	53病棟	- ナースステーションの室温28℃厳守 - カンファレンスルーム、面談室のパソコンは夜間OFF - エレベーターを押す時、連打しない - 使用していない部屋の電気、エアコンの電源を消す - 消灯後、ナースステーション電気を半分にする
25	55病棟	- 消灯後、汚物室、処置室などの使用していない部屋の電気を消す - 消灯後、個室側は洗面台の照明をつけている事が多いが、朝の部屋回りの時に消すようにする - 多目的室など夜間使用しない部屋のパソコンをOFFにする - エレベーターを使わず階段を使用する - CT室のエアコンの設定温度が19℃など低すぎる
26	56病棟	- 下り時はエレベーターを使用しない - 夜間、処置室、NSステーション内の照明を少なくとも1個消す - 夜勤帯使用していない部屋のエアコンOFF徹底 - 個室の洗面台の照明は朝になったら消す - エアコンの温度は下げすぎない - 個室のエアコン新・旧2台ある部屋は1台稼働にしよう - スリープ機能を使用
27	63病棟	- インファントウォーマーの保温は直前におこなう - 冷蔵庫内の整理を行い、つめこまない(特に分①の冷蔵庫) - 分娩室など使用しない時はコンセントを抜く - 検査室の電気は使用時のみつけてもらう
28	66病棟	- 夜間使用しないパソコンはシャットダウンする、また、使用していない部屋の電気、エアコンは消し、ナースステーションは半分消灯する - 適切なエアコン(空調)管理を行う - 退院後のベット、冷蔵庫、テレビの電源は抜いておく - デイルームのテレビは見えていない時は消す - 日中、夜間ともにカンファレンスルーム、処置室、面談室、家族控室、準備室等使用していない部屋の電気を消す。

29	74病棟	・昨年度の対策に加え、今年度は使用していない処置室1-2-3の電気を消すことを徹底する ・クーラーをつけたり消したりせず、処置室は一定の温度を保つ ・エレベーターホールの空調、温度の調整を行う
30	76病棟	・未使用のカンファレンス室は冷房も電気も消灯する ・コピー用紙を不要な分は、両面コピーして使用する ・デイルームのTV見ていない時は消す ・夜間消灯後のパソコンの使用は3台のみの運転とする ・日中デイルームは電気をつけない ・控え室のお湯ポットは使用しない時は、コンセントを抜く ・定期的に、控え室冷蔵庫の中身を片づけ、いっぱい詰め込み過ぎないようにする
31	77病棟	・夜間の使用しないPCの電源はOFFにする ・夜間のNSステーションの照明は半分にする ・日中もカンファレンスルーム・検査室の照明・エアコンはOFFにする
32	78病棟	・消灯時には使用していないパソコン、プリンター、冷房の電源を切る、土日祝日も必要最小限にする ・日勤終了時、自分が使った移動式のパソコンの電源を切る ・日中は廊下の電力を50%にする ・エアコンは夏季は28℃、冬季は20℃に設定する。深夜帯冷房の温度を上げる ・患者が出棟する際は部屋の電気、テレビ、エアコンを切る(個室) ・日中はデイルームの電気を消す ・面談室や処置室のパソコンやプリンターは準夜帯にはシャットダウンする ・エレベーターのボタンは一台のみ押す、階段の利用を心掛ける ・外来終了時、電光掲示板を全て消す
33	7A病棟	・日中電気30% ・空床ベッドは電源をぬく ・夜間のPCは2台のみ使用 それ以外は電源OFF ・各部屋、電気スタンド使用していないものはコンセントを抜く ・エアコン設定 夏28℃に設定し、控え室やカンファレンス室はOFFにしておく
34	微生物学教室	・冷却機能付CO2インキュベータに買い替えることにより、室内エアコンを消す事ができる ・セミナー室、実験室、オフィス等を使用していないときは、エアコン、照明を消す ・電気ポットの温度設定を低く(節電モード)にしている ・セミナー室のモニターを使用していない時は、電源を抜く ・コピー機は使用していない時は、必ず節電モードにしている ・1、2階の移動は必ず階段を使う
35	生理学教室	・使用していないコンセントの電源を整理し、照明や温度調節を小まめに行うようにする
36	病理学教室	・不在不使用時の部屋のエアコンの停止、消灯を徹底する ・使用終了した実験機器、パソコン、プリンターの電源を切り、コンセントを抜く ・消灯できる照明は消灯する ・エレベーターはできるだけ使用せず階段を利用する ・電子レンジ又は電気ポットを使用しない時はコンセントを抜いておく ・その他、エネルギーの無駄使いと思われることは速やかに改善し、省エネにつながると思われることは積極的に採用する
37	生物学教室	・パソコン、照明は使用しないときには電源を切る ・掃除はほうきとモップで行う(掃除機はなるべく使わない) ・電気ポットは使用時のみ電源を入れる ・培養器、使用していないものは電源を切る ・エレベータはなるべく使用しない
38	生化学教室	・エレベーターはできるだけ使用せず、階段で移動する ・実験機器の使用後は電源OFFにする。1ヶ月以上使用していない機器は、コンセントを抜いておく ・人のいない部屋の照明は消す
39	衛生学・公衆衛生学教室	・不在不使用時の照明、エアコン等の消灯、停止を徹底する ・使用していない実験機器はコンセントから抜いておく
40	化学	・エアコンの設定温度を28℃にする ・使っていない研究機器のコンセントを抜く ・パソコンは省エネモードにする、帰宅時は電源オフにする ・不在時の照明を消灯する ・エレベーターはできるだけ使用せず階段を利用する

41	解剖学教室	・教員不在時の部屋の照明・エアコンはすべてオフにする ・使用しない機器は電源を切っておく ・冷蔵庫・庫内の不用品を処分して、待機電力を下げる ・エアコンの設定温度は28℃にする ・エレベータの使用も上、下、できる限り階段を使用する ・PC、プリンタは省エネモードに全て切り替える ・各窓の日差しを避ける対策でブラインドは必ずおろす ※本年度は、昨年に引き続き電化製品、エアコンの使用ルールの徹底と新たに、窓、扇対策で、節電を目指す
42	物理学教室	・不在時には照明、PC等の機器の電源をOFFにする ・エアコンの設定温度を必要時以外は高めにする ・エレベーターはできるだけ使用しない
43	薬理学教室	・談話室の照明とエアコンを使用していない際は、必ず消す ・電子レンジ、オーブントースター、電子ケトルはお昼時以外はコンセントから抜いておく ・退勤する際は、パソコンをコンセントから抜く ・教室員全員に節電を心掛けるよう周知する
44	大学院医学研究科	・エレベーターを使用せず、階段を利用する ・短時間でも部屋から出る時は、電気(照明、エアコン)を消す ・コンピュータのスリープ設定を短くし、少しでも席を外す時は、自動的にスリープになるようにする ・使用していない実験機器はコンセントから抜いておく
45	内科学Ⅰ	・実験室設備を省エネ仕様のものに買いかえた(一部) ・使用しないパソコンの電源はOFFにする ・教員の在室時間帯によっては照明を半分にする ・教員の在室時間帯によってはエアコンの温度を上げる ・長期間使用しない機器のコンセントはぬいておく
46	内科学Ⅲ	・近い階へ行く際は階段使用 ・無人の部屋のエアコン、照明OFF徹底 ・パソコン省エネモード徹底 ・エレベーターを複数台よばない
47	整形外科	・使用していないパソコンの電源を切る ・医局、研究室を最後に離れる人間は全ての電源のオフを確認する ・クーリビズを徹底して、エアコンの設定温度を下げる ・研究室、実験室は低温冷蔵庫以外の電源をこまめに切る ・講師室、当直室の非使用時の全ての電源オフを確認する ・個人パソコンはできるだけ常時電源につながらない
48	胸部外科	・エレベータはなるべく使用せず階段を使う ・夜間医局は消燈する ・デイルームのTVをみていない時は消す
49	耳鼻咽喉科	・エアコン、照明、OA機器の消灯、停止を徹底いたします
50	リハビリテーション科	・シュレッダーは使用時のみ電源をオンにする ・平日使用していない部屋の照明を消す。また、休日出勤時は病棟訓練のみとなるため、病棟へあがる際に照明を消す ・常時コンセントをさしておく必要がある機器以外の物理療法機器のコンセントを抜いておく ・電気ボットおよび電子レンジのコンセントを昼以外は抜いておく
51	歯科口腔外科	・室温の上昇を軽減目的に窓にカーテン、すだれをかける ・日中は1部屋に待機 ・使っていない電化製品のコンセントは抜く ・室温は28℃に設定し、扇風機を併用する ・掃除機、空気洗浄機、エアコン等のフィルターを掃除する ・エアコンを旧型から新型に買い替える 15年前に販売されたエアコンと現在のエアコンを比較した場合、消費電力は60%程度まで低減されるといわれている
52	形成外科	・夜間は各医局員のパソコンの電源をOFFにする ・医局のエアコンは2台中1台のみを使用する ・エアコンの設定温度は28℃とする ・夜間の医局の照明は必要分とする
53	放射線医学教室	・パソコンを省エネモードに設定する ・不在時は消灯する、エアコンも消す
54	リハビリテーション科	・室内の電気(蛍光灯)を3つのうち、2つのみ使用する ・シュレッダーなどの事務機器を使用時のみ電源を入れる

55	精神神経科	・医局内が夜間、休日、当直医のみしかいない時間帯は、医局の部屋、廊下の電気を消し、当直室以外の部屋のクーラーをOFFにし、ポットの電源もOFFにする
56	泌尿器科	・検査機器、パソコン、実験機器etc 不要な電力は極力OFFとする ・退室時、診療終了時の照明をOFFとする ・エアコンの温度を高め設定する
57	皮膚科	・医局内では皆が不在時には、エアコン、テレビ、OA機器を停止させる ・在中の場合も、エアコンの温度を27℃にし、節電をする ・冷蔵庫も必要以上に開く事をしない ・移動は必ず、階段を使用する ・使用していない部屋の照明はつけない その他にも気付いた事を、その時、その場で節電の為に実行していきたいと思っています
58	心臓血管外科 (胸部外科学教室)	・使用しないPCは全てOFFにする。(ただし、電子カルテ、共用PCはのぞく) ・無人状態の画面(TV、画像モニター)は全てOFFにする ・エレベーター、エスカレーターを使わない(病院内全域) ・エアコンは、無人ではOFF、26℃～28℃設定
59	眼科	・医局・研究室の電灯を人がいないくなる時、各自消すようになる ・コンピュータの電源を使用していなければこまめにシャットダウンする ・検査機器、実験機器の使用後は電源をOFFにする ・エアコンの温度は気分不良や不快感がでない程度に高目に設定する
60	小児科	・不在時は照明オフ ・帰宅時 プリンター電源オフ ・部屋を開放しない、閉めておく
61	耳鼻咽喉科	・本気でやるならば、夏は土曜日休診にすればよい。
62	救急医学教室	・医局など不在時はエアコン及び照明を消す ・不在不使用時はパソコン電源を切る ・エアコンの温度設定を28℃にする(冷房)
63	地域総合医療科学寄附講座	・電子レンジ、コーヒーマーカーのコンセントを抜いておく ・居室では白衣は着用せず、クーラーはなるべくつけないようにする ・1人しかいない時、電気は全灯しない
64	中央検査部	・使用頻度の少ない部屋の照明は部分照明にする ・使用していない部屋の電気をこまめに消す ・窓際で照明が不要と判断される場合は消灯する ・出来る限りPCを省エネモードに設定する ・使用頻度の低いPCは電源OFF状態にし、使用時に立ち上げる ・プリンターは必要なときのみ電源をいれる ・遠心機は使用時に電源を入れる ・検体をまとめて遠心分離し、使用頻度を下げる ・冷蔵庫の温度を許容範囲内の上限に設定する ・冷蔵庫に試薬等を詰め込みすぎないようにし省エネを図る ・退室時にエアコンの電源をOFFにすることを徹底する ・エアコンの温度を細かくチェックし、装置の適正温度上限に設定する
65	中央放射線部	・前年度、実施しました部内照明(蛍光灯)のうち、臨床上支障のないものを外す処置を継続する ・今年度実施します、フィルムレスモニター更改時、使用していない場合にモニターバックライトを消灯する制御を設定する
66	輸血室	・エレベーターをできるだけ使用しない ・電気ポットは使用時のみつける ・時間外で使用しないパソコンは必ずOFFにする ・冷蔵庫の庫内灯を消す ・人のいない部屋の照明は消す
67	病院病理部	・使用されていない部屋の電気をこまめに消す ・帰宅時、機器用のエアコンのみ使用する、他のエアコンは電源を切る ・5時以降、残る場合は一部電気を消す
68	薬剤部	・PHS充電器のコンセントを使用時以外抜いておく ・エアコン使用時、部屋の扉は閉めておく ・休憩以外の時間は、当直室の電気やTVは消しておく ・冷蔵庫の温度設定を少し上げる
69	栄養部栄養課	・17時以降、共有で使用しているパソコンは声をかけ合い、使用しないものから電源をOFF ・エアコン使用中は事務所の扉をきちんと閉める ・事務書のエアコンの温度を下げすぎない ・休憩中など厨房を使用していない時は電気を消す ・大冷蔵庫の扉を作業中でも閉めておく

70	臨床研究センター	・不在不使用時の照明、エアコン、PCは消す ・電子レンジ、電子ポットを使用しないときはコンセントを抜く
71	化学療法センター	・エレベーターはできるだけ使用せず階段を利用する ・不在時のエアコン・照明・OA機器の消灯・停止を徹底する
72	医療総合研修センター	・OA機器 勤務時間内は省エネモードとし、時間外は電源をOFFにする ・その他家電 冷蔵庫は省エネモードとし、その他は利用時以外は電源をOFF(コンセントから抜く)にする ・エアコン ファンコイルのみの利用とし、利用しない時はOFFとする ・照明 不在時は電源をOFFにする ・啓発 節電協力のポスターを作成し、センター内に掲示する
73	がんセンター	・不在時は消灯を徹底する ・エアコンの設定温度を低くしすぎない
74	感染対策室	・例年通りとなりますが、使わない所の電灯は消す ・午前中など、涼しい時間帯は窓を開けエアコンは使用していません。 ・ポットは使用時に沸すものを変えました。
75	病院医療情報部	・不在時のサーバー室の照明を消す ・未使用端末は電源をOFFにする
76	診療情報管理室	・業務終了したパソコンは電源をOFFにする ・倉庫も使用後は常夜灯のみになるようこまめに消す ・閲覧室パソコンは朝につけて、システムを使わない時はOFFにする ・業務が終了し、不在不使用時の照明・エアコン・OA機器の消灯・停止を徹底する ・室内の温度を28度にする。→衣類で調整する ・ノー残業日を作る
77	病院事務部	・PCを省エネモードにする ・こまめに部屋の電気を消す
78	病院事務部医事課	・エレベーターはできるだけ使用せず、階段を利用する ・ハンカチを携帯し、トイレのエアータオルは使用しないようにする ・コピー機を使用し終わったら節電ボタンを必ず押す ・コピー機の節電設定をする(自動節電する) ・シュレッダーを使用していない時は電源オフにする ・更衣室の利用が最後の時はエアコンを消す ・PC画面の照度を下げる ・半袖を着用するようにする ・ノー残業を徹底し、エアコン、照明を消す ・2枚を1枚にまとめて印刷する。画面で確認できるものは印刷しないことでコピー機プリンターの稼働時間を短縮する ・エアコンの設定温度をエコモードにする ・窓口業務終了後の窓口側の照明を消す
79	庶務一課	・長時間離席時PCをスリープにする、ディスプレイの輝度を下げる ・不在にしている部屋のエアコンや照明を消す ・図書館の前のエアコンを通りがかりで調整する ・帰宅時はPHSの電源OFF ・扇風機を効率的に利用する(エアコンは弱で) ・できるだけ階段を利用する
80	庶務二課	・冷房は扇風機による効率化を実施している ・パソコンはスリープモードにしている
81	広域医療連携センター	節電対策の周知徹底を行う、継続していくことが必要
82	広域医療連携センター がん相談支援室	・エアコンの使用は1つに限り、設定温度を下げすぎない ・帰宅時、使用しない全ての機器の電源をOFFにする ・電気ポットのコンセントを抜いておく ・面談室は使用時のみエアコン、PCをつける
83	広域医療連携センター 入退院支援室	・業務終了後は速やかに、パソコン、エアコン、プリンタ、照明の電源を切る ・更衣室のエアコンの温度をさげないようにし、退室時には照明・エアコンを消す
84	広域医療連携センター 医療連携室	・電気ポットは、未使用時や帰る際にはコンセントを抜く ・18時以降は使用しない端末は電源をおとす
85	ボランティア支援室	・不在時の消灯、エアコンの電源OFFの徹底 ・ふれあいルームの使用人数が少ない場合、窓側の照明を消す ・ふれあいルームの冷蔵庫に何も入っていない時は、運転停止

86	訪問看護ステーション	・不在の部屋のエアコン、照明を必ず消す ・電子レンジ、ポットのコンセントは使用時以外抜いておく ・エアコンは28℃を超えたら使用する ・エアコンの風を扇風機で送る
87	LDセンター	・使用していない指導室のエアコン、照明を必ず消す ・待ち合い室のTVを見ていない時は消しておく ・パソコンを省エネモードに設定する
88	財務部経理課	・休憩時間、業務終了後、パソコンディスプレイ電源をOFF ・ノー残業デイは課員全て18時までに終了する ・事務室、会議室等無人であることに気が付いた時は、エアコンや照明を消す。
89	財務部研究協力課	・終了時パソコンのモニターの電源を切る ・終了時プリンターの電源を切る ・長時間離席する時はパソコンの電源を切る
90	財務部管財課	・なるべくエレベーターを使用しない ・バッテリーは充電が済み次第コンセントから抜く
91	外部研究資金開発企画課	・エレベーターはできるだけ使用せず、階段を利用する ・朝はエアコンの電源を入れる前に窓を開けて室内の熱気を外に出す ・電気ポット等を使用しない時はコンセントを抜く ・不在、不使用時の照明・エアコンの消灯・停止を徹底する ・直射日光が当たらないよう、ブラインドを活用する ・パソコンやコピー機の不使用時には電源オフとし、稼働時間を削減する ・シュレッダーは使用時のみ電源オン
92	総務部総務課	・できるだけエレベーターを使用しない
93	総務部人事課	・業務時間終了後の課から部署毎に消灯することを徹底する ・節電、個人情報保護の観点から、休憩中はPCモニタースイッチをオフにする ・節電計画を印刷し、各部署の見える位置に貼付する ・空調管理のため、フロアの扉は開けたら必ず閉める。また固定している扉にその表示をする
94	人事課・保育室	・CDデッキ、電子レンジ、食器乾燥機等使用しない時は、コンセントを抜いておく ・各部屋使用しない時は、電気を消す。冷房も切る ・室温を確認しながらエアコン設定温度を出来る限り27℃～28℃にする ・最終ミルク後、すぐにポットのコンセントを抜く。又、ミルクウオーマーはつけっ放しにせず、授乳の間の空くときはいったんオフにする ・洗濯物は、なるべくひとまとめにして洗う ・勤怠管理で、パソコンを使用する際、何度も起動しなくて済む様、各職員声を掛け合って、続けて操作を行う ・光の入る部屋は太陽光を利用し、電気の使用をひかえる
95	図書館	・図書館休館日(8月16日・8月23日)を設定する ・3階南東の閲覧机1卓と、その場所の個別クーラーを学生夏季休暇中は使用を休止する ・3階北東の休息エリアと、その場所の個別クーラーを学生夏季休暇中は使用を休止する ・2階に設置の検索用PC5台中の2台を学生夏季休暇中は使用を休止する ・2階及び3階に設置の目録端末2台中の1台を学生夏季休暇中は使用を休止する ・3階生涯学習コーナーは不使用時には消灯する
96	購買・物流部	・蛍光灯を一部外す(業務に影響のない範囲で) ・クールビズを積極的に採用し、ノーネクタイ対応でエアコン使用を最小限にする
97	医学情報処理センター	・PC室の照明は、休憩時間中(昼休み)はOFFにする(PC使用時は除く) ・PC使用後は、電源OFFにするように掲示(利用者に自主的な節電を促す)
98	研究機構 研究機器センター	・各実験室のエアコンの運転について 一つの実験室に複数台エアコンがある場合は、極力台数を減らして使用する。設定温度は原則28℃であるが、機器の性能を維持するために、少し温度を下げて使用する場合もある ・常時稼働のPCは、節電と瞬電の対策の為、使用時のみ可動へ切りかえる ・研究機器について、長期使用されていない装置は、コンセントを抜いておく ・ディープリザーについて、固内の氷、フィルターなど、こまめにチェック、掃除して、効率よく運転できるようにする。 ・大型機器、24時間稼働設備の用時運転を行う

99	中山国際医学医療交流センター	・不要な室内灯は、常に消灯する ・長期離席の場合は、PCの電源を切る ・エアコンの設定温度は、下限を遵守する ・時々窓を開放して、空気の入替えをする ・外からの日差しを避けるため、必要に応じてブラインドを使用する ・業務に差し支えない限り、電氣だけCOOLBIZの服装とする(SUPER COOL BIZも可)
100	大学安全対策室	・緊急の用件がない限り、ノー残業とする ・離席にて室内に誰もいなくなる場合、こまめに照明を消す ・電氣ポット等の電化製品は不使用の時、プラグを抜いておく
101	神陵文庫	・電氣ポットをティファールに変えました ・効率よく部屋の温度が下がる様、扇風機を用意しました ・設置してからは体感温度も下がり、お客様にも好評です ・バックヤードは普段使用しないので、電氣をつけっぱなしにしよう様にしています
102	大阪医科大学医師会	・エアコンの温度を28℃に設定する ・会議等で、不在にするときは、照明、エアコン、OA機器の消灯または停止を徹底する ・パソコンは、省エネモードで使用する ・電氣湯沸し器は必要なだけの水量で沸かす
103	東洋美工	不在不使用時の照明、エアコンの消灯・停止を徹底する
104	大阪医大サービス喫茶	毎年節電には心がけておりますが、営業外での節電になる為、なかなか協力出来なく、申し訳ございません。 ・営業終了時に使用しないレンジのコンセントを抜く
105	パラテクノ・ベッドセンター (1号館3階)	・外出時の消灯 ・電氣ポットの使用停止 ・外出時のPCスリープモード ・検査機器(漏電チェッカー)の帰宅時電源OFF ・エアコン温度+2℃ ・ベッド搬送時以外の階段使用
106	ファミリーマート	・ウォークインバック扉を開けっ放しにしない(飲料冷蔵庫) ・ウォークイン庫内照明を作業時以外は電源をOFFにする ・フライヤー・フライヤー什器、使わない時はこまめに電源を切る ・空調温度の設定を調整する ・各種フィルター、週に1回清掃する ・電子レンジ、ポット等のコンセントを来客数に応じて抜いたり調整する

平成 27 年 6 月 30 日

関係各位

省エネルギー幹事委員会

今夏の節電について

今般、文部科学省より「2015 年度夏季の電力需給対策について(平成 27 年 5 月 22 日付)」とする通知があり、平成 27 年 7 月 1 日(水)～平成 27 年 9 月 30 日(水)の平日(8 月 13 日(木)～14 日(金)を除く)9 時～20 時において、平成 22 年度比約 10%削減することを目安に、一般的な節電に取り組むよう通知がありました。

本学では以下の方針に従い、別表に示す対応をとることにいたしました。

記

- ① 目標は平成 22 年度比 10%ピークカットを行う。
(※昨年の目標は平成 22 年度比 9%ピークカット)
- ② 附属病院部分については、事務部門と間接部門(スタッフの事務スペースなど直接診療に関わらない部分)において、節電に取り組む。
- ③ 行き過ぎた節電により、体調を崩したり事故を起こしたりしないように十分に配慮する。
- ④ 別紙「今夏の節電計画」を記入頂き、7 月 16 日(木)までに総務課へ提出する。

今夏の節電目標を達成するためには、昨年度以上の節電に取り組む必要があります。
皆様にはご理解ご協力の程、よろしくお願い申し上げます。

以上

お問い合わせ先：総務課 内線 2 6 1 6

*省エネルギー推進委員会のホームページ

電力使用状況を毎週更新していますので、是非ご覧ください。

省エネルギー推進委員会HP：<http://www.osaka-med.ac.jp/others/team-6/index.html>

今夏の節電に関する目標と項目

キャンパス	部署／建物	節電目標	節電項目	削減電力
本部キャンパス	大 学	605kW 以上 (附属病院においては診療に差し支えのない範囲で節電を行う)	<u>1. 総合研究棟</u> ①空調用屋上チラーを新機種に入れ替え ②エレベーター（各階停車用）1 台の終日停止 ③各室内温度を 28℃厳守 <u>2. 新講義実習棟</u> ①5～7 階、各室内温度を 28℃厳守 <u>3. 本館・図書館棟</u> ①4 階展示ホール空調機の常時停止 <u>2. その他</u> ①各部署における節電 ②照明関係 現在、省エネで実施している消灯を継続 ③稼働率の悪い自販機の停止を継続	100kw 15kw 約 10 k w 約 2.2 k w 約 7.7 k w 約 6 k w 約 1 k w / 台
	附属病院		<u>①病院地下中央熱源の冷凍機の運転変更。</u> (外気温により削減電力が変動する) <u>②各部署での節電</u> ・診察が終了した部屋からパソコン、プリンター、部屋の照明を消していく。 ・エレベーターはできるだけ使用せず階段を利用する。 ・電子レンジや電気ポット等を使用しない時はコンセントを抜いておく。 ・夜間消灯時はパソコンを電源オフにする。 ・シュレッダーは使用時のみ電源オンにする。 <u>③現在、省エネで実施している消灯を継続</u>	131.5kw～ 239.1kw 約 3kw
	共同利用会館	5kW 以上	エアコン温度設定を 28℃、照明消灯、エアコンの運転停止。	
	看護学部	25kW 以上	・パソコンを省エネモードに設定する。 ・クールビズを啓蒙し、エアコン 28℃設定を徹底する。 ・不在不使用時の照明・エアコン・OA機器の消灯または停止を徹底する。	
さわらぎキャンパス	体育館	6kW 以上		
高槻中学校・高等学校		25kW 以上		

※参考：エアコン 1 台を停止した場合、約 1kw の削減となります。

お問い合わせ先：施設課 内線 2 2 3 7

2015年度 今夏の節電計画

今夏の節電目標を成し遂げるためには、昨年以上の節電を実施する必要があります。下記の節電対策例をご参照頂き、貴部署における今夏の節電計画を、できる限り具体的にご記入頂き、大学と病院いずれの部署からもご提出ください。昨年度と同様の内容でも結構ですが、共用部分を含めてご検討頂ければ幸いです。なお、「(参考資料) 本部キャンパス個別電力量」を併せてお送りしますので、ご参照頂ければ幸いです。

節電対策例

- ・冷凍庫をまとめて使用し、1台をコンセントから抜く。
- ・診察を終了した部屋からエアコン、パソコン、照明を必ず消す。
- ・エレベーターはできるだけ使用せず階段を利用する。
- ・デイルームのTVを見ていない時は消す。
- ・検査機器、実験機器の使用後は電源をOFFにする。
(1ヵ月以上使用していない機器はコンセントから抜いておく)
- ・夜間消灯後はパソコン2台のみ運転する。
- ・夜間ナースステーション内の照明を半分にする。昼間も不要な照明は消す。
- ・退院後のベッド、テレビ、冷蔵庫をコンセントから抜いておく。
- ・カンファレンスルーム、処置室、検査室、多目的室、面談室等を使用していないときは、
エアコンや照明を消す。
- ・夜間、製氷機の製氷モードをオフにする。
- ・不在不使用時の照明・エアコン・OA機器の消灯・停止を徹底する。
- ・電子レンジまたは電気ポット等を使用しない時はコンセントを抜いておく。
- ・その他に、独自の節電対策があれば、ご記入ください！
- ・エアコンは電気をたくさん使用しますので、出来る限り冷房が効いている部屋又は涼しい場所に集まる
ことで、使うエアコンの数を減らしましょう！

提出先：総務部総務課（本館・図書館棟 1 階）

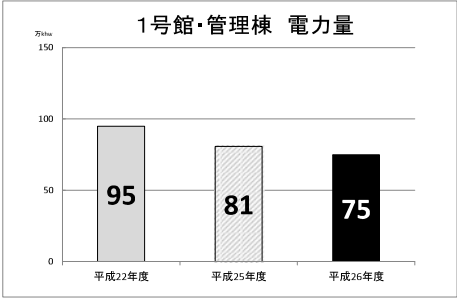
[illegible]

本部キャンパス 個別電力量

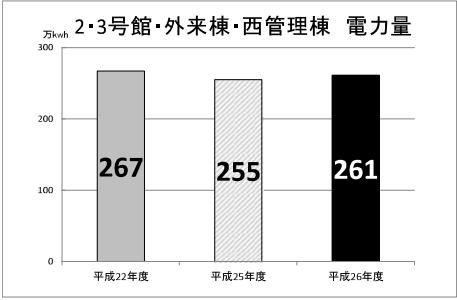
(参考資料)

	本部キャンパス 全体	大学側	病院側
平成26年度 電力量(kwh)	22,049,980	5,405,550	16,644,430
全体に占める 割合(%)	—	24.5%	75.5%

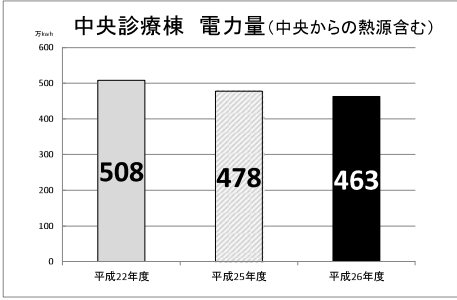
	1号館 管理棟	2・3号館 外来・西管理棟	中央診療棟 (中央からの熱源含む)	レントゲン (中央からの熱源含む)	5号館	6号館	7号館	総合研究棟 図書館棟・その他	講義実習棟	新講義実習棟
平成26年度 使用量(kwh)	748,120	2,610,170	4,625,580	1,048,010	2,060,280	2,968,850	2,583,420	4,418,110	282,710	704,730
全体に占める 割合(%)	3.4%	11.8%	21.0%	4.8%	9.3%	13.5%	11.7%	20.0%	1.3%	3.2%



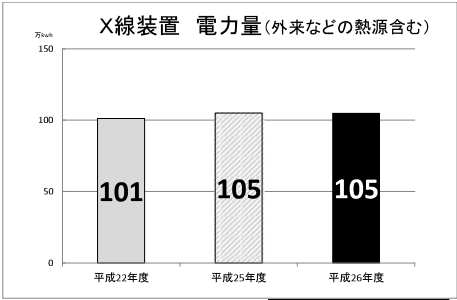
	電力量(kwh)	平成26年-平成22年
平成22年度	947,260	-199,140
平成25年度	807,630	平成26年-平成25年
平成26年度	748,120	-59,510



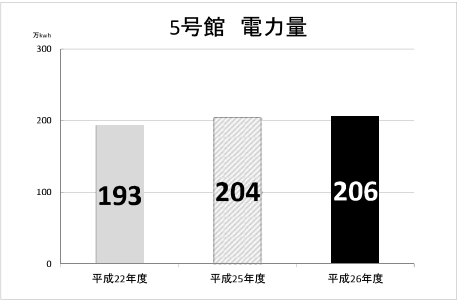
	電力量(kwh)	平成26年-平成22年
平成22年度	2,670,290	-60,120
平成25年度	2,551,000	平成26年-平成25年
平成26年度	2,610,170	59,170



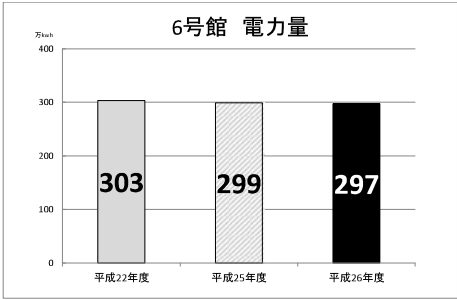
	電力量(kwh)	平成26年-平成22年
平成22年度	5,082,980	-457,400
平成25年度	4,775,430	平成26年-平成25年
平成26年度	4,625,580	-149,850



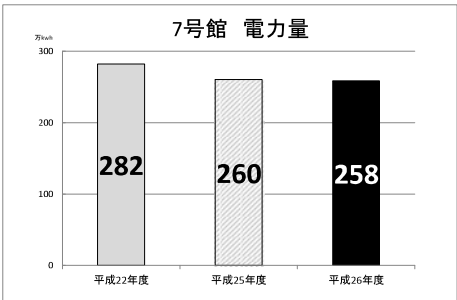
	電力量(kwh)	平成26年-平成22年
平成22年度	1,010,600	37,410
平成25年度	1,049,250	平成26年-平成25年
平成26年度	1,048,010	-1,240



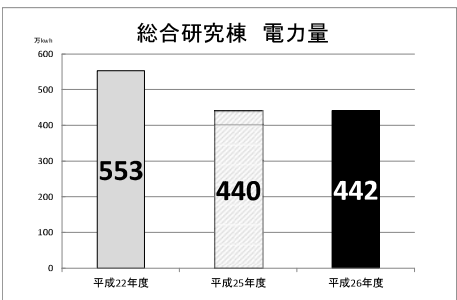
	電力量(kwh)	平成26年-平成22年
平成22年度	1,934,160	126,120
平成25年度	2,038,570	平成26年-平成25年
平成26年度	2,060,280	21,710



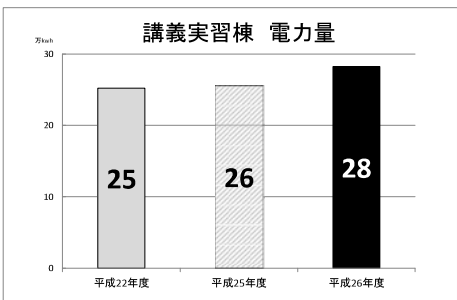
	電力量(kwh)	平成26年-平成22年
平成22年度	3,032,820	-63,970
平成25年度	2,987,390	平成26年-平成25年
平成26年度	2,968,850	-18,540



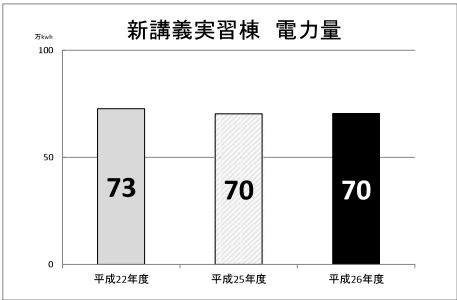
	電力量(kwh)	平成26年-平成22年
平成22年度	2,823,460	-240,040
平成25年度	2,601,690	平成26年-平成25年
平成26年度	2,583,420	-18,270



	電力量(kwh)	平成26年-平成22年
平成22年度	5,533,490	-1,115,380
平成25年度	4,395,460	平成26年-平成25年
平成26年度	4,418,110	22,650



	電力量(kwh)	平成26年-平成22年
平成22年度	251,900	30,810
平成25年度	256,230	平成26年-平成25年
平成26年度	282,710	26,480



	電力量(kwh)	平成26年-平成22年
平成22年度	727,150	-22,420
平成25年度	703,910	平成26年-平成25年
平成26年度	704,730	820